

A01P 化合物または組成物の殺生物、有害生物忌避、有害生物誘引または植物生長調節活性 [8]

注

注 [2026.01]

1. 国際特許分類 [IPC] 指針の第 107.2 項の趣旨において、このサブクラスは二次分類のためのサブクラスである。従ってこのサブクラスの分類記号は、特許文献に付与される際に分類記号の冒頭に列挙されない。二次分類の分類記号は、発明情報としてかあるいは付加情報としてかのいずれか一方に該当するよう付与できる。

2. このサブクラスは、サブクラス A01N もしくは C12N、またはクラス C01、C07 もしくは C08 に既に正確に分類されている化合物または化学的製品の殺生物、有害生物忌避、有害生物誘引または植物生長調節活性を含む。

3. サブクラス A01N のタイトルに続く注に注意する。この注は、このサブクラスにも適用し得る。

4. 発明の主題が化合物または化学的製品の殺生物、有害生物忌避、有害生物誘引または植物生長調節活性のみに関する場合、および発明のこの様な主題の化学構造、化合物、混合物または組成物が既知である場合は注意する。この様な場合発明の主題は、発明情報としてサブクラス A01N および A01P の両方に分類する。さらに発明のこの様な主題の化学構造、化合物、混合物または組成物、あるいは混合物または組成物の個々の含有物のいずれかが探索調査のための重要な情報に相当する場合、それも付加情報として分類してもよい。

1/00	殺微生物剤；抗微生物性化合物またはその混合物 [8]
3/00	殺菌・殺力ビ剤 [8]
5/00	殺線虫剤 [8]
7/00	殺節足動物剤 [8]
7/02	・殺ダニ剤 [8]
7/04	・殺虫剤 [8]
9/00	殺軟体動物剤 [8]
11/00	殺鼠剤 [8]
13/00	除草剤；殺藻剤 [8]
13/02	・選択性のある [8]
15/00	特定の目的のための殺生物剤であって、グル - プ A01P1/00-A01P13/00 に展開されていないもの [8]
17/00	有害生物忌避剤 [8]
19/00	有害生物誘引剤 [8]
21/00	植物生長調節剤 [8]
23/00	化学不妊剤 [8]

